

東明小学校の皆様へ

支援隊への感謝の気持ちとして「メッセージ」と「アサガオ」の種を送って頂き、嬉しく思います。

私は、毎日皆さんと、お付き合いできるとは限りませんが時々行っております。ようやく、顔を覚えて、もらえるようになると、中学へ進学していく皆さんの、生き生きとした姿が、目に焼き付いています。中学になっても時々お会いすると、お互いに、元気に挨拶を交わしています。

中学になっても声を掛けてくれる。嬉しいです。その日は一日楽しい好い日になります。時には、涙が出て来そうにもなります。可児の子供達には、元気と優しさを感じます。

その気持ちを大事にしてください。便りを有り難う。

追伸

九州の大分県出身で、日本のアンデルセンと言われる「久留島武彦」の口話を時間があったら皆さんと聞いて下さい。特に、「チャンスを捉える」は好いですよ。

西野英憲